

豊田市猿投地区の特産

さなげのスイカ出荷始まる



JAあいち豊田猿投西瓜部会は、夏の代表的な果菜類であるスイカの出荷を6月上旬から始めます。同部会では、8戸の農家が豊田市御船町・上原町・亀首町を中心に、猿投地区の約6.4haの畑で、スイカ「祭りばやし777（スリーセブン）」等を栽培しています。

今年は、4月の気温が低く栽培管理が難しい状況でしたが、5月以降は天候に恵まれ、平年並みの出荷開始が見込まれます。

出荷は7月中旬まで続き、名古屋や豊田の市場へ約25,000ケース（約300トン）を予定。同部会のスイカは、同地区のスーパー・量販店をはじめ、JAあいち豊田猿投選果場など直売店でも購入できます。また、JAあいち豊田のホームページに同部会の特設ページを設け、随時情報を発信していきます。

「祭りばやし777」は高糖度で食べた瞬間のシャリ感が抜群。おいしいスイカとして人気です。



大きく育ったスイカの収穫が撮影できます。

【令和2年度JAあいち豊田猿投西瓜部会】

- ・栽培農家 8戸（御船町・上原町・亀首町など）
- ・栽培面積 約6.4ヘクタール
- ・栽培品種 祭りばやし777（スリーセブン）など
- ・出荷量 令和2年度予定 約300トン
（例年並みの出荷量です）

※部会では、市場に出回るスイカが比較的少ない6月上旬を狙い、まだ寒い2月下旬から栽培を始めます。



出荷ピークの6月中～下旬は、部会員が収穫した大量のスイカが猿投営農センターに並びます。

取材日・場所等

日 時：令和2年6月3日（水）午前7時00分～

場 所：JAあいち豊田猿投営農センター（豊田市上原町上河原8-1）

※当日は検品・箱詰め作業を行った後、畑へ移動し収穫作業を実施する予定です。（移動は10分ほど）

※上記は予定日です。生育状況により日程を変更する場合は、改めて連絡いたします。

お問い合わせ先 JAあいち豊田 猿投営農センター 担当：青木・須賀
470-0341 豊田市上原町8-1
TEL(0565)45-0345 FAX(0565)45-0184

